

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	経時的腎生検から見る IgA 腎症の治療ターゲットおよび予後規定因子の検討		
1. 研究の目的と方法	我が国において、IgA 腎症は慢性糸球体腎炎の代表的な原因疾患であり、その対策や予防は急務であります。IgA 腎症では各種の治療法で腎機能の悪化を防いでいますが、治療後の腎生検所見との関係はわかっていません。本研究は、治療前後の腎生検所見と腎機能との関連を明らかにすることです。		
2. 研究期間	承認日～2031 年 4 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	対象となる方: 附属病院・西部医療センターの 2 病院において、1995 年 4 月 1 日～2007 年 3 月 31 日までに腎生検で病理学的に IgA 腎症と診断され、治療後に再度腎生検を行った患者さん。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、身体所見、検査結果(血液、尿検査、腎生検時所見)、収縮期血圧、拡張期血圧、内服薬(降圧薬、脂質降下薬、高尿酸治療薬など併用薬剤)	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科講座
		氏名	小池 健太郎
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始日：2018年5月～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科講座 研究責任者：助教 小池 健太郎(こいけ けんたろう) 電話番号：電話:03-3433-1111 (内線:3211) 対応時間：平日：9:00～17:00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。